

2026
VOL.1

鈴鹿の森 魅力発見 シリーズ

もりさとかわらみ
鈴鹿の森は「森里川湖」のつながりの原点
豊かな自然と歴史文化の魅力を発見するシリーズ

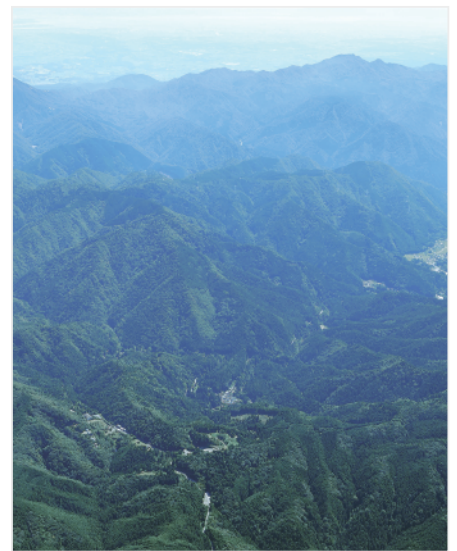
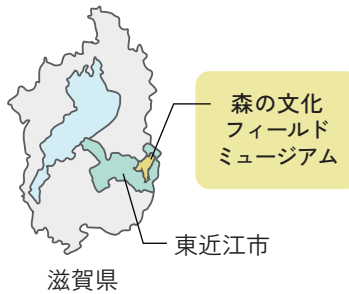
鈴鹿の森へようこそ

東近江市は、鈴鹿山脈を源とし琵琶湖まで流下する愛知川に代表されるように、「森里川湖のつながり」を有するまちです。

このつながりの原点である「鈴鹿の森」は、多様な気候、地質、地形などがあまって、豊かな生物多様性が見られるとともに、その自然環境の中で人々の暮らしが営まれ、奥深い歴史文化が積み重ねられてきた地域です。

森の文化フィールドミュージアム

森と人が共生する社会の再興を目指して制定した「森の文化推進条例」において、森林と森の文化を受け継ぎ発展させる取組を推進するエリアを「東近江市森の文化フィールドミュージアム」と決めました。



空から見た森の文化フィールドミュージアム

令和8年度 鈴鹿の森魅力発見シリーズ

森の自然と歴史文化の魅力をいろいろな角度からお伝えするため、森の文化フィールドミュージアムとそのつながりのあるエリアにおいて、さまざまな体験活動や調査研究活動を行います。森の新しい魅力を発見してください。

ビワマス稚魚調査

日程 4月11日(土)
場所 愛知川支流渋川周辺



ビワマスの稚魚にマーキングして放流し、生まれた川へ再び戻ってくるのか数年間かけて調査します。

春の鳥と植物の観察会

日程 4月29日(水・祝)
場所 木地師やまの子の家周辺



春の森で見られる鳥類と植物について、専門家の解説つきで観察します。

春を染めようー鈴鹿の森の緑茶染め

日程 5月16日(土)
場所 永源寺高野町/能登川博物館



鈴鹿の森の茶畑で葉をつみ、茶から作った染料を使って手ぬぐいを染めます。

河床耕耘体験

日程 9月中旬頃(予定)
場所 愛知川下流



川の底を耕して小石をかき回し、アユが産卵しやすい環境を整備します。

秋のビワマス鱗調査

日程 10月24日(土)~12月20日(日)
場所 愛知川支流渋川



産卵後のビワマスから鱗を採集し、その輪紋から魚の年齢を推定する調査です。

秋を染めようークサギ染め

日程 11月22日(日)
場所 永源寺高野町/能登川博物館



クサギの実から青色の染料を作って手ぬぐいを染め、森でクサギが増殖している背景を学びます。

*各イベントの詳細や参加方法については、東近江市のホームページからご確認ください。

*鈴鹿の森魅力発見シリーズの内容は適宜更新予定です。最新の情報はホームページに掲載します。



森の文化
フィールドミュージアム
サイト (令和8年4月時点)